

2019 年 4 月吉日

会員各位

## 第69回全国学術大会の自由論題・テーマ分科会募集のお知らせ

2019年日本現代中国学会全国学術大会を、10月19日(土)・20日(日)の両日、**関西学院大学西宮上ヶ原キャンパス**において開催することになりました。次ページ以下の応募要項の通り、会員の皆様から自由論題の報告希望者およびテーマ分科会の開催希望者を募集いたします。奮ってご応募くださいますようお願い申し上げます。

今年の全国学術大会の共通論題は「**中国における民間**」です。

「民間」は、時代や分野によって様々な含意を持ち、特に中国においては定義しづらいキーワードですが、いくつかの角度から論じることができるでしょう。第一に、文化史から見た、知識人の対角としての「民間」です。およそ百年前の五四新文化運動の頃から、知識人は民間を強く意識し、1930年代には文芸大衆化、抗日戦争期には民族形式など、知識人の主流文化と民間との関係をめぐって論争が繰り広げられました。その後、1990年代には知識人が社会に参画するために必要な立場として「民間」が意識されます。

第二に、中国史における民間団体の系譜です。中華人民共和国成立と急速な社会主義体制の確立のもとで、民間結社は民主党派や大衆団体として再編されるものの、発展の余地を持ちませんでした。しかしながら改革開放や「南巡講話」を経て、近年の民間の草の根NGO(社会組織)の活動には住民の生活や健康を守る活動を展開するなど注目すべきものがあり、政府においても環境汚染企業を被告にした環境公益訴訟の原告適格を認めるなど法整備を進めています。

また、インディペンデント映画や前衛芸術などの活動が保持する相対的に独立した領域も「民間」と捉えられるでしょう。「民間」は、社会科学においても重要なキーワードです。中国の「民間」をめぐっては、都市戸籍／農村戸籍、民間企業と政府など様々な問題系が存在しています。それぞれの研究領域から「民間」の持つ意味を確認し、そこから新たな「民間」認識を得ることができればと思います。

## 応募要項

自由論題の報告希望者およびテーマ分科会の開催希望者を以下のように募集します。事務的混乱を避けるために、やや煩瑣なご依頼事項を列挙しておりますことをお許しください。

①自由論題での報告（一人の報告時間は25分程度）をご希望の会員は、氏名・所属・報告テーマおよび要旨（800字程度）を下記⑩の連絡先までお送りください。なお、**大学院生**は指導教員、またはそれに相当する会員の推薦状（推薦者の氏名、所属、連絡先、推薦理由を記載。書式は自由）が必要です。報告者は会員でなければなりません（非会員の場合は下記⑤を参照）。

②テーマ分科会の開催（報告者2～3名、約2時間）をご希望の会員は、企画者の氏名と所属、企画テーマ、討論者の氏名と所属、司会者の氏名と所属を確定したうえで、下記⑩の申込先までお送りください。分科会は原則として会員で構成するものとし、変更はできません。確認のため、報告者、討論者、司会者が会員であるかどうかを明記してください。

③自由論題およびテーマ分科会の応募に関するご連絡は、すべて電子メールでお願いします。その場合、ウィルス感染防止のため、**添付ファイルは使用せず、メール本文にテキスト**で記載してください。なお、推薦状も原則としてメールで作成し、応募者はそれを転送するかたち（メール本文にペースト）としてください。どうかご理解とご協力をお願いいたします。

④締め切りは**6月14日（金）**とします。

⑤学会非会員の方で、自由論題での報告をご希望の方は、入会が応募の条件となります。入会申請をしていただいたうえで（日本現代中国学会のウェブサイト <http://www.genchugakkai.com/nyukai.html> を参照）、ご応募ください。入会手続きが報告発表までに完了しない場合でも、応募済みであれば発表は可能です。

⑥大会参加の旅費および宿泊費等は自己負担となります。

⑦報告希望者、テーマ分科会開催希望が多数に上る場合は、内容や会員歴などをふまえて調整させていただくことがありますので、あらかじめご承知おきください。

⑧応募をされた方には、**メールにて実行委員会より応募受理の連絡**をいたします。メールを

送信した後、1週間以内に連絡がないときは、再度メールにてお問い合わせください。

⑨自由論題報告者は、大会10日前の**10月9日（水）**までに報告原稿（フルペーパー）またはレジュメのPDFファイルを実行委員会まで提出してください。提出は任意です。提出された資料にはパスワードを付し、期間限定で学会ホームページに掲載します。なお、パワーポイント等の機器使用を希望される場合は申し込み時に必ず明記してください。

⑩応募申込先は、以下の実行委員会メールアドレスです。

■[genchu2019@gmail.com](mailto:genchu2019@gmail.com)

⑪応募のメール送信をする際、件名を以下のようにしてください。

- \*自由論題への応募の場合は「自由論題」
- \*テーマ分科会応募の場合は「テーマ分科会」

この機会に当学会未加入の優秀な大学院生の皆様にも、ぜひ入会と報告発表をお勧めくださいますようお願い申し上げます。

日本現代中国学会第69回全国学術大会  
実行委員会事務局（関西学院大学西村正男研究室）